

「H29小規模なリゾートホテル」の製図に関する質疑応答

【会員からの質問】

・質問メールをそのままを記載

お問い合わせ = 9/26質問(一級建築士 製図試験について)

- ①平成29年度の課題予想の市販書籍は日建学院と**彰国社**の2つがあります。おそらく彰国社の予想課題も確認はされていると思いますが、講座の中 では触れていないのはどういった理由になりますか。また、同社の予想 課題についてどの様な印象をおもちですか。
- ②課題文中の注釈文「**フリーハンドでもよい。**」とはスケールアウトしていなければ減点は無いと推定されますか。
- ③開口部(窓)の作図について、センターの標準解答例でも**単線パターン**と**三本線パターン**の2通りがありますが、作図時間は別として印象点等で一本作図は減点は無いと推定されてますか。

【解答】

①平成29年度の課題予想の市販書籍は日建学院と**彰国社**の2つがあります。おそらく彰国社の予想課題も確認はされていると思いますが、講座の中 では触れていないのはどういった理由になりますか。また、同社の予想課題についてどの様な印象をおもちですか。

⇒研究会は、彰国社の資料を**参考にしていない**。

1級建築士の製図講座は、H27から開始しているが、そのH27年度に、日建、総合、彰国社の一般書籍を徹底分析した。その結果、彰国社の書籍のみ、かなり疑問と思える解説が多々あった(試験内容との検証も同様)。研究会としては、それらの分析を踏まえ、彰国社の一般書籍は参考にしなかった。研究会の資料、H27、H28、H29は、彰国社の内容を参考にしていない。

⇒今年度は、総合が一般書籍の販売を中止した。その後、会員の方から総合の配置図は、日建と異なり、南北に分けていない等の意見があった(図面未入手)。仮に、配置図兼1階平面図の指定となった場合、研究会の南北に分けている配置図を合体させて書くことで、問題なく書き上げれる。総合が一般書籍を中止したのは、分析予測の観点からは、非常に厳しい一面があるが、その分、研究会のHPの価値が上がるものと思っている。なお、研究会は、日建書籍が販売する前に予測課題1をまとめたが、その段階で、南北分割配置図を提案している。たまたま、その点は、日建と同じであった。

②課題文中の注釈文「**フリーハンドでもよい。**」とはスケールアウトしていなければ減点は無いと推定されますか。

⇒試験では、「フリーハンドは可」であるので、フリーハンドにしたことの減点はない。

ただし、**スケールアウト**したフリーハンドは、明らかに**減点対象**になると推定する。

フリーハンドで書くと、スケールアウトしなくても、それなりにきれいな図面ではなくなるので、結果的に、印象点で**-1点**か、多くても**-2点**減点される可能性はある。それでも研究会は、部分的なフリーハンド化を勧めている。何故なら、フリーハンドの**-1~-2点**でも、17:00まで書き上げて、見直し30分した方が断然高い得点となるからである。

9章製図試験の採点基準(研究会の独自推定)の「採点一覧表」を見て下さい。減点箇所が多いので、フリーハンド**-1点**よりも、この減点箇所を17:00から30分でミスつづした方が、高得点になる。

なお、一度、便所の大小トイレ、洗面器を形板使用から全てフリーハンドで書いて時間を計って下さい。多少の慣れが必要だが、かなり時間を短縮できる(扉、窓縦線などフリーハンド短時間化は多々あり)。

③開口部(窓)の作図について、センターの標準解答例でも**単線パターン**と**三本線パターン**の2通りがありますが、作図時間は別として印象点等で一本作図は減点は無いと推定されてますか。

⇒窓の単線は、標準解答例で多々示されているので、**減点は無い**と推定する。